当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券 （課税上は株式投資信託として取扱われます。）	
信託期間	2011年11月８日から2026年９月17日	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	東京海上Rogge 世界ハイブリッド 証券ファンド （通貨選択型） 資源国通貨 バスケットコース （毎月分配型）	主に世界の金融機関が発行するハイブリッド証券（劣後債、優先出資証券など）等を投資対象とする外国投資信託「東京海上ストラテジック・トラストー東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドー資源国通貨バスケットクラス」と、主に円建て短期公社債およびコマーシャル・ペーパー等に投資する親投資信託「東京海上マネーマザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上ストラテジック・トラストー東京海上Rogge グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドー資源国通貨バスケットクラス	世界の金融機関が発行するハイブリッド証券等を主要投資対象とします。
	東京海上 マネーマザーファンド	円建て短期公社債およびコマーシャル・ペーパーなどを主要投資対象とします。
投資制限	東京海上Rogge 世界ハイブリッド 証券ファンド （通貨選択型） 資源国通貨 バスケットコース （毎月分配型）	・株式への直接投資は行いません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
	東京海上ストラテジック・トラストー東京海上Rogge グローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドー資源国通貨バスケットクラス	原則として、純資産総額の10％を超える借入れは行わないものとします。
	東京海上 マネーマザーファンド	・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資は、円貨で約定し円貨で決済するもの（為替リスクの生じないもの）に限ります。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

東京海上Rogge（ロゲー）
世界ハイブリッド証券ファンド
（通貨選択型）
資源国通貨バスケットコース（毎月分配型）

満期償還　運用報告書（全体版）

第172期（決算日　2026年４月17日）
第173期（決算日　2026年５月18日）
第174期（決算日　2026年６月17日）
第175期（決算日　2026年７月17日）
第176期（決算日　2026年８月17日）
第177期（償還日　2026年９月17日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「東京海上Rogge（ロゲー）世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）資源国通貨バスケットコース（毎月分配型）」は、このたび、2026年９月17日をもちまして満期償還となりました。ここに、運用経過と償還の内容をご報告申し上げます。
長年のご愛顧に対し厚くお礼申し上げますと共に、今後とも当社ファンドにつきましてお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント
東京都千代田区丸の内１－８－２　鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口
東京海上アセットマネジメント　サービスデスク　0120-712-016
受付時間：営業日の９時～17時
https://www.tokiomarineam.co.jp/

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、－印は組み入れまたは売買がないことなどを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率			
	円 銭	円	%	%	%	百万円
148期（2024年４月17日）	4,778	30	△0.1	0.0	98.4	25
149期（2024年５月17日）	5,056	30	6.4	0.0	98.5	26
150期（2024年６月17日）	5,013	30	△0.3	0.0	98.3	36
151期（2024年７月17日）	5,127	30	2.9	0.0	98.0	37
152期（2024年８月19日）	4,802	30	△5.8	0.0	97.6	34
153期（2024年９月17日）	4,614	30	△3.3	0.0	97.2	33
154期（2024年10月17日）	4,868	30	6.2	0.0	97.1	35
155期（2024年11月18日）	4,843	30	0.1	0.0	98.7	34
156期（2024年12月17日）	4,777	30	△0.7	0.0	98.4	34
157期（2025年１月17日）	4,654	30	△1.9	0.0	98.0	33
158期（2025年２月17日）	4,752	30	2.8	0.0	97.7	34
159期（2025年３月17日）	4,602	30	△2.5	0.0	97.4	33
160期（2025年４月17日）	4,312	30	△5.6	0.0	96.8	31
161期（2025年５月19日）	4,557	30	6.4	0.0	96.7	33
162期（2025年６月17日）	4,631	30	2.3	0.0	96.5	34
163期（2025年７月17日）	4,754	30	3.3	0.0	96.3	35
164期（2025年８月18日）	4,826	30	2.1	0.0	96.2	35
165期（2025年９月17日）	4,914	30	2.4	0.0	96.1	36
166期（2025年10月17日）	4,999	30	2.3	0.0	96.0	37
167期（2025年11月17日）	5,161	30	3.8	0.0	95.9	38
168期（2025年12月17日）	5,185	30	1.0	0.0	95.9	27
169期（2026年１月19日）	5,372	30	4.2	0.0	96.0	29
170期（2026年２月17日）	5,406	30	1.2	0.0	95.8	27
171期（2026年３月17日）	5,432	30	1.0	0.0	95.7	28
172期（2026年４月17日）	5,604	30	3.7	0.0	97.9	28
173期（2026年５月18日）	5,501	30	△1.3	0.0	95.9	27
174期（2026年６月17日）	5,631	30	2.9	0.0	95.9	28
175期（2026年７月17日）	5,633	30	0.6	0.0	95.7	28
176期（2026年８月17日）	5,507	30	△1.7	0.0	95.4	27
（償還時）	（償還価額）					
177期（2026年９月17日）	5,528.35	－	0.4	－	－	27

（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。
（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

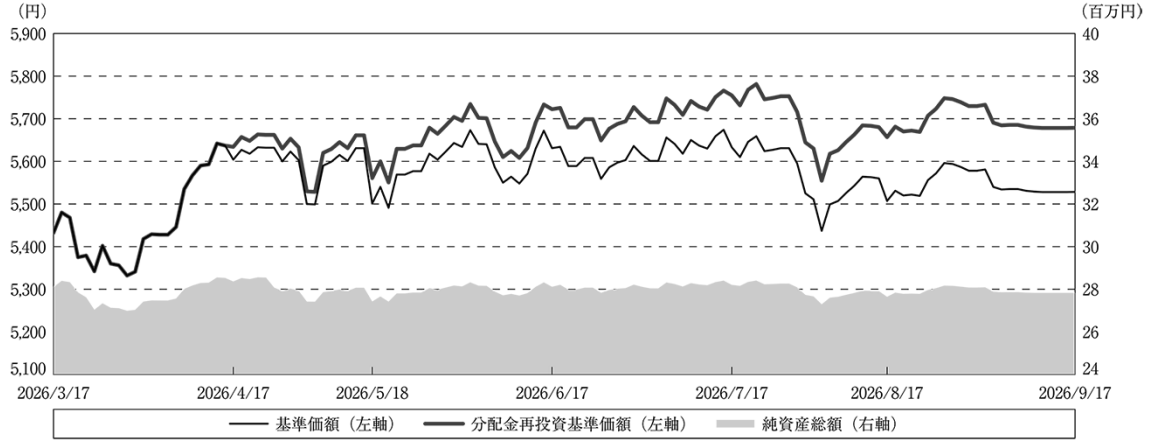
決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	投資信託証券組入比率
			騰落率		
	（期首）	円 銭	%	%	%
	2026年３月17日	5,432	－	0.0	95.7
第172期	３月末	5,332	△1.8	0.0	97.8
	（期末）				
	2026年４月17日	5,634	3.7	0.0	97.9
	（期首）				
	2026年４月17日	5,604	－	0.0	97.9
第173期	４月末	5,603	△0.0	0.0	95.9
	（期末）				
	2026年５月18日	5,531	△1.3	0.0	95.9
	（期首）				
	2026年５月18日	5,501	－	0.0	95.9
第174期	５月末	5,623	2.2	0.0	95.8
	（期末）				
	2026年６月17日	5,661	2.9	0.0	95.9
	（期首）				
	2026年６月17日	5,631	－	0.0	95.9
第175期	６月末	5,603	△0.5	0.0	95.6
	（期末）				
	2026年７月17日	5,663	0.6	0.0	95.7
	（期首）				
	2026年７月17日	5,633	－	0.0	95.7
第176期	７月末	5,525	△1.9	0.0	95.4
	（期末）				
	2026年８月17日	5,537	△1.7	0.0	95.4
	（期首）				
	2026年８月17日	5,507	－	0.0	95.4
第177期	８月末	5,578	1.3	0.0	95.3
	（償還時）	（償還価額）			
	2026年９月17日	5,528.35	0.4	－	－

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○運用経過

（2026年３月18日～2026年９月17日）

■作成期間中の基準価額等の推移



第　172　期　首：5,432円
第177期末（償還日）：5,528円35銭（既払分配金（税込み）：150円）
騰　落　率：　4.5%　（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2026年３月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

・ハイブリッド証券の利息収入
・堅調な企業ファンダメンタルズやリスク選好の改善を背景にハイブリッド証券のスプレッド（国債との利回り格差）が縮小したこと
・原資産通貨売り／資源国通貨バスケット（豪ドル、ブラジル・レアル、南アフリカ・ランドをおおむね３分の１ずつ）買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）

マイナス要因

・主要先進国で国債利回りが上昇したこと
・円高資源国通貨バスケット安が進行したこと

■投資環境

【外国債券市場】

当作成期、米国債利回りは中長期債を中心に上昇しました。作成期前半、米国とイスラエルによるイランへの攻撃を契機とした原油価格の高騰を受け、インフレ再燃が強く意識されるなかボラティリティ（変動性）の高い展開となり、米国債利回りは総じて上昇基調で推移しました。作成期後半、ウォーシュ議長のもとでFRB（米連邦準備制度理事会）がフォワードガイダンス（金融政策の先行きを明示する指針）を縮小しつつ政策金利の据え置きを継続するなか、市場ではインフレ再燃や財政悪化への懸念が根強く、利上げ観測が高まったことから、作成期末にかけて米国債利回りは上昇しました。

ドイツ国債利回りは上昇しました。作成期前半、中東情勢の緊迫化を受けて原油価格が急騰し、ECB（欧州中央銀行）による利上げ観測が高まったことから、ドイツ国債利回りは一時大きく上昇しましたが、その後、緊張緩和への期待や原油価格の反落を背景に低下基調で推移しました。作成期後半、中東情勢が再び緊迫化したことに伴う原油価格の上昇や、ユーロ圏インフレ指標の加速などを受けて、ECBによる追加利上げ観測が高まったことから、ドイツ国債利回りは上昇基調で推移しました。

英国債利回りは上昇しました。作成期前半、中東情勢の緊迫化を受けて原油価格が急騰するなか、英国債利回りは一時大きく上昇しましたが、その後、緊張緩和への期待を背景に低下に転じました。作成期後半、中東情勢が再び緊迫化するなか、エネルギー価格主導のインフレ懸念が高まり、英国債利回りは上昇基調で推移しました。

【ハイブリッド証券市場】

当作成期、ハイブリッド証券の価格はおおむね下落しました。堅調な企業ファンダメンタルズや中東情勢緊張緩和への期待からリスク選好が回復したことを受けて、ハイブリッド証券のスプレッドが縮小した一方、AI（人工知能）関連の起債を中心に高水準の社債発行が続くなか、インフレや財政悪化懸念を背景に主要国の国債利回りが上昇したことは、価格下落の要因となりました。

【為替市場】

対円で豪ドル、ブラジル・レアルが下落し、南アフリカ・ランドが横ばいとなったことから、円高資源国通貨バスケット安となりました。

豪ドルはRBA（オーストラリア準備銀行）による利上げなどを背景に、作成期を通して対米ドルで小幅に上昇した一方、日米協調介入などを受け、対円では豪ドル安となりました。ブラジル・レアルは高水準の実質金利や、原油高による交易条件の改善などを背景に、作成期を通して対米ドルでブラジル・レアル高となったものの、日米協調介入を受け対円ではブラジル・レアル安となりました。南アフリカ・ランドはSARB（南アフリカ準備銀行）による利上げや金価格の高騰などにより対米ドルで南アフリカ・ランド高となった一方で、日米協調介入を背景に対円ではおおむね横ばいとなりました。

■ポートフォリオについて

＜東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型）資源国通貨バスケットコース（毎月分配型）＞

「東京海上ストラテジック・トラスト－東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド－資源国通貨バスケットクラス」（以下、外国投資信託証券）および「東京海上マネーマザーファンド」（以下、親投資信託）を投資対象とし、外国投資信託証券の組入比率を高位に保ちました。

当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、外国投資信託証券の値動きを反映し、4.5%上昇しました。

＜外国投資信託証券＞

作成期間を通じて、ハイブリッド証券等の組入比率を高位に維持しました。

当作成期は、発表された経済指標や主要中央銀行の動向などが相場変動の要因となるなか、発行体の財務状況を改めて精査し、市場流動性などを勘案して運用しました。

また、原資産通貨売り／資源国通貨バスケット買いの為替取引を行い、実質的に資源国通貨バスケットの通貨比率を高位に保つ運用を行いました。

以上の運用の結果、基準価額（分配金再投資）は上昇しました。

＜親投資信託＞

元本の安全性と流動性を重視し、国債などを中心とする円建て短期公社債に投資してプラスの収益の確保に努めました。その結果、基準価額は0.4%上昇しました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。また、運用方針に対して適切に比較できる参考指数もないため、記載する事項はありません。

■分配金

分配金は、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。

◇分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期
	2026年３月18日～2026年４月17日	2026年４月18日～2026年５月18日	2026年５月19日～2026年６月17日	2026年６月18日～2026年７月17日	2026年７月18日～2026年８月17日
当期分配金	30	30	30	30	30
（対基準価額比率）	0.532%	0.542%	0.530%	0.530%	0.542%
当期の収益	30	25	29	20	25
当期の収益以外	－	5	0	10	4
翌期繰越分配対象額	3,275	3,270	3,302	3,304	3,299

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○設定来の運用経過

（2011年11月８日～2026年９月17日）

■設定来の基準価額等の推移



（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

・ハイブリッド証券の利息収入
・堅調な企業ファンダメンタルズやリスク選好の改善を背景にハイブリッド証券のスプレッド（国債との利回り格差）が縮小したこと
・原資産通貨売り／資源国通貨バスケット（豪ドル、ブラジル・レアル、南アフリカ・ランドをおおむね３分の１ずつ）買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）

マイナス要因

・主要先進国で国債利回りが上昇したこと

■投資環境

【外国債券市場】

欧米の長期金利は、2008年金融危機後の低金利政策を背景に、運用期間初から低位で推移しました。その後、超緩和的な金融政策から正常化へと向かうなか、2015年末から2018年にかけて米国で段階的な利上げが行われたことを受け長期金利は上昇しましたが、コロナ危機下の2020年には緊急利下げやQE（量的緩和）の再開により大きく低下しました。2022年に入ると、財政刺激と供給制約の影響によりインフレ率が急上昇し、それに伴う欧米の急ピッチな利上げを受けて再び長期金利は上昇基調となり、2023年には高金利の長期化懸念から2007年以来の高水準を記録しました。その後、インフレ鈍化やFRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ転換が見られたものの、トランプ関税政策や中東情勢の緊迫化を背景としたインフレ再燃や財政赤字拡大への懸念が根強く残ったため、長期金利はおおむね高水準で推移が継続しました。

【ハイブリッド証券市場】
ハイブリッド証券の価格は上昇しました。運用期間前半は、金融危機後の超金融緩和政策を背景に主要国の国債利回りが低位で推移したほか、ハイブリッド証券のスプレッドも縮小基調となりました。運用期間半ばの2018年と運用期間後半の2022年の米国の利上げ局面では、景気減速懸念からスプレッドが拡大するなど、軟調な相場展開となる時期もあったものの、その後、ハイブリッド証券の利息収入が下支えとなったほか、企業のバランスシート改善や堅調な業績が続くなか、スプレッドはおおむね低下基調で推移し、ハイブリッド証券価格の押し上げ要因となりました。

【為替市場】
豪ドル、ブラジル・レアルおよび南アフリカ・ランドは対円でまちまちの動きとなり、資源国通貨バスケットはおおむね横ばいとなりました。運用期間前半は、原油や鉄鉱石など資源価格の下落や、人民元切り下げに伴う中国の景気減速懸念からリスクオフムードが広がるなか、2014年から2015年にかけて、安全資産の円が買われて資源国通貨バスケット安が進行しました。2018年には米中貿易摩擦の激化やトルコ通貨危機、世界的な株安を背景とするリスクオフで、円高に振れる局面が多くみられました。運用期間後半は、2020年のコロナショックに伴う新興国通貨売りと安全資産の円買いが同時進行する場面もあったものの、その後のインフレ上昇局面で各国中央銀行が軒並み利上げに踏み切り、日本との金利差が拡大したことなどを背景に、円安資源国通貨バスケット高基調で推移し、運用期間を通してはおおむね横ばいとなりました。

■ポートフォリオについて

＜東京海上Rogge世界ハイブリッド証券ファンド（通貨選択型） 資源国通貨バスケットコース（毎月分配型）＞

「東京海上ストラテジック・トラストー東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンドー資源国通貨バスケットクラス」（以下、外国投資信託証券）および「東京海上マネーマザーファンド」（以下、親投資信託）を投資対象とし、外国投資信託証券の組入比率を高位に保ちました。
当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、外国投資信託証券の値動きを反映し、221.3％上昇しました。

＜外国投資信託証券＞

運用期間を通じて、ハイブリッド証券等の組入比率を高位に維持しました。
運用期間中は、発表された経済指標や主要中央銀行による金融政策の動向などが相場変動の要因となるなか、発行体の財務状況を改めて精査し、市場流動性などを勘案して運用しました。
また、原資産通貨売り／資源国通貨バスケット買いの為替取引を行い、実質的に資源国通貨バスケットの通貨比率を高位に保つ運用を行いました。
以上の運用の結果、基準価額（分配金再投資）は上昇しました。

＜親投資信託＞

元本の安全性と流動性を重視し、政府保証債や地方債などの円建て短期公社債に投資してプラスの収益の確保に努めました。その結果、基準価額は1.4％上昇しました。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、収益分配を行いました。各期の分配金額につきましては、後掲の「投資信託財産運用総括表」をご覧ください。

当ファンドは、2026年９月17日をもちまして償還となりました。最後に、受益者の皆さまのご愛顧に心よりお礼を申し上げますとともに、今後とも当社ファンドにつきまして一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○１万口当たりの費用明細

（2026年３月18日～2026年９月17日）

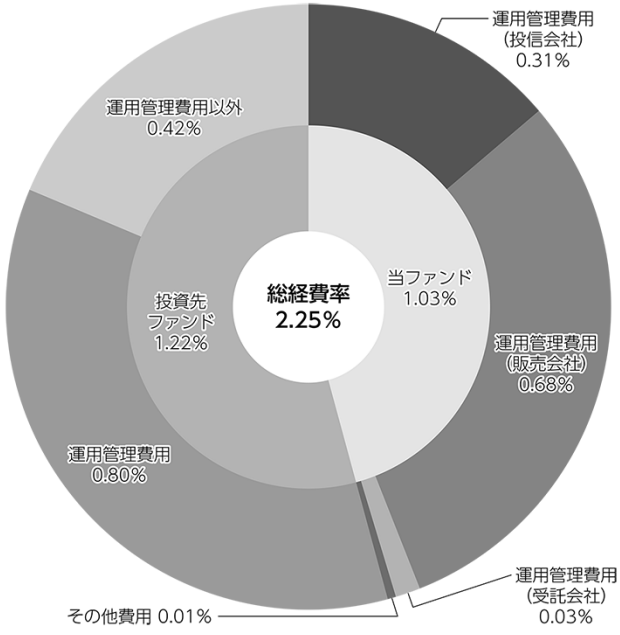
項目	第172期～第177期 金額	第172期～第177期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	28	0.512	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(9)	(0.155)	＊委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
（販売会社）	(19)	(0.344)	＊購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(1)	(0.013)	＊運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	0	0.005	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.005)	＊監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合計	28	0.517	
作成期間の平均基準価額は、5,544円です。			

（注）作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）消費税は報告日の税率を採用しています。
（注）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。
（注）その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◯総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.25％です。



（単位：％）

総経費率（①＋②＋③）	**2.25**
①当ファンドの費用の比率	1.03
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.80
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.42

（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。
（注）当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
（注）投資先ファンドの費用は、「東京海上ストラテジック・トラスト－東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド」の費用を基に算出しています。

○売買及び取引の状況

（2026年３月18日～2026年９月17日）

投資信託証券

銘柄			第172期～第177期			
			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
			千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	ケイマン	東京海上ストラテジック・トラスト－東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド－資源国通貨バスケットクラス	－	－	4	26,227
					(0.2147)	(1,275)

（注）金額は受渡代金です。
（注）（ ）内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれていません。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第172期～第177期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
東京海上マネーマザーファンド	－	－	9	10

○利害関係人との取引状況等

（2026年３月18日～2026年９月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年９月17日現在）

2026年９月17日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第171期末
	口数
	千口
東京海上ストラテジック・トラスト－東京海上Roggeグローバル・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド－資源国通貨バスケットクラス	4
合計	4

親投資信託残高

銘柄	第171期末
	口数
	千口
東京海上マネーマザーファンド	9

○投資信託財産の構成

(2026年９月17日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	27,850	100.0
投資信託財産総額	27,850	100.0

○資産、負債、元本及び償還(基準)価額の状況

項目	第172期末	第173期末	第174期末	第175期末	第176期末	償還時
	2026年４月17日現在	2026年５月18日現在	2026年６月17日現在	2026年７月17日現在	2026年８月17日現在	2026年９月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	**28,539,021**	**27,596,746**	**28,287,316**	**28,375,013**	**27,818,408**	**27,850,693**
コール・ローン等	754,956	1,301,399	1,322,049	1,375,382	1,428,555	27,849,965
投資信託受益証券(評価額)	27,773,951	26,285,215	26,955,120	26,989,475	26,379,688	－
東京海上マネーマザーファンド(評価額)	10,100	10,107	10,113	10,121	10,128	－
未収利息	14	25	34	35	37	728
(B) 負債	**176,006**	**173,899**	**173,317**	**173,874**	**174,944**	**24,305**
未払収益分配金	151,826	149,545	149,783	150,184	150,587	－
未払信託報酬	23,932	24,106	23,294	23,450	24,109	24,057
その他未払費用	248	248	240	240	248	248
(C) 純資産総額(A－B)	**28,363,015**	**27,422,847**	**28,113,999**	**28,201,139**	**27,643,464**	**27,826,388**
元本	50,608,951	49,848,579	49,927,768	50,061,614	50,195,982	50,334,010
次期繰越損益金	△22,245,936	△22,425,732	△21,813,769	△21,860,475	△22,552,518	－
償還差損金	－	－	－	－	－	△22,507,622
(D) 受益権総口数	**50,608,951口**	**49,848,579口**	**49,927,768口**	**50,061,614口**	**50,195,982口**	**50,334,010口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**5,604円**	**5,501円**	**5,631円**	**5,633円**	**5,507円**	**－**
１万口当たり償還価額(C／D)	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**5,528円35銭**

(注) 当ファンドの第172期首元本額は51,725,949円、第172～177期中追加設定元本額は654,878円、第172～177期中一部解約元本額は2,046,817円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の１万口当たり償還(基準)価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

項目	第172期 2026年３月18日～ 2026年４月17日	第173期 2026年４月18日～ 2026年５月18日	第174期 2026年５月19日～ 2026年６月17日	第175期 2026年６月18日～ 2026年７月17日	第176期 2026年７月18日～ 2026年８月17日	第177期 2026年８月18日～ 2026年９月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	156,386	150,928	150,997	151,283	151,360	7,103
受取配当金	155,883	150,299	150,299	150,299	150,299	－
受取利息	503	629	698	984	1,061	7,103
(B) 有価証券売買損益	892,887	△ 491,085	669,911	34,363	△ 609,780	124,114
売買益	892,732	5,036	669,911	34,363	7	167,271
売買損	155	△ 496,121	－	－	△ 609,787	△ 43,157
(C) 信託報酬等	△ 24,180	△ 24,354	△ 23,534	△ 23,690	△ 24,357	△ 24,305
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	1,025,093	△ 364,511	797,374	161,956	△ 482,777	106,912
(E) 前期繰越損益金	1,188,792	2,027,830	1,538,698	2,186,289	2,248,122	1,614,758
(F) 追加信託差損益金	△24,307,995	△23,939,506	△24,000,058	△24,058,536	△24,167,276	△24,229,292
（配当等相当額）	(14,514,012)	(14,299,170)	(14,300,144)	(14,344,341)	(14,338,678)	(14,384,222)
（売買損益相当額）	(△38,822,007)	(△38,238,676)	(△38,300,202)	(△38,402,877)	(△38,505,954)	(△38,613,514)
(G) 計（D＋E＋F）	△22,094,110	△22,276,187	△21,663,986	△21,710,291	△22,401,931	－
(H) 収益分配金	△ 151,826	△ 149,545	△ 149,783	△ 150,184	△ 150,587	－
次期繰越損益金（G＋H）	△22,245,936	△22,425,732	△21,813,769	△21,860,475	△22,552,518	－
償還差損金（D＋E＋F＋H）	－	－	－	－	－	△22,507,622
追加信託差損益金	△24,307,995	△23,964,430	△24,000,058	△24,108,597	△24,167,276	－
（配当等相当額）	(14,514,012)	(14,274,246)	(14,300,144)	(14,294,280)	(14,338,678)	(－)
（売買損益相当額）	(△38,822,007)	(△38,238,676)	(△38,300,202)	(△38,402,877)	(△38,505,954)	(－)
分配準備積立金	2,062,059	2,029,783	2,186,289	2,248,122	2,224,540	－
繰越損益金	－	△ 491,085	－	－	△ 609,782	－

（注）(B)**有価証券売買損益**は、各期末の評価換えによるものを含みます。
（注）(C)**信託報酬等**は、消費税等相当額を含めて表示しています。
（注）(F)**追加信託差損益金**は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。
（注）分配金の計算過程は以下の通りです。

項目	第172期 2026年３月18日～ 2026年４月17日	第173期 2026年４月18日～ 2026年５月18日	第174期 2026年５月19日～ 2026年６月17日	第175期 2026年６月18日～ 2026年７月17日	第176期 2026年７月18日～ 2026年８月17日
a. 配当等収益(費用控除後)	152,783円	126,574円	146,669円	131,979円	127,005円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	872,310円	0円	159,620円	29,977円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	14,514,012円	14,299,170円	14,300,144円	14,344,341円	14,338,678円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	1,188,792円	2,027,830円	2,029,783円	2,186,289円	2,248,122円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	16,727,897円	16,453,574円	16,636,216円	16,692,586円	16,713,805円
f. 分配対象収益（１万口当たり）	3,305円	3,300円	3,332円	3,334円	3,329円
g. 分配金	151,826円	149,545円	149,783円	150,184円	150,587円
h. 分配金（１万口当たり）	30円	30円	30円	30円	30円

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年11月８日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年９月17日		資産総額	27,850,693円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	24,305円
				純資産総額	27,826,388円
受益権口数	232,055,175口	50,334,010口	△181,721,165口	受益権口数	50,334,010口
元本額	232,055,175円	50,334,010円	△181,721,165円	１万口当たり償還金	5,528円35銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	１万口当たり分配金	
				金額	分配率
第１期	323,846,056円	313,667,599円	9,686円	100円	1.00%
第２期	365,602,635	388,278,282	10,620	115	1.15
第３期	415,864,240	470,745,085	11,320	115	1.15
第４期	709,153,723	740,897,963	10,448	115	1.15
第５期	720,014,424	708,549,542	9,841	115	1.15
第６期	691,176,047	659,193,029	9,537	115	1.15
第７期	693,614,200	683,172,773	9,849	115	1.15
第８期	722,494,924	732,827,365	10,143	115	1.15
第９期	677,008,774	693,074,880	10,237	115	1.15
第10期	654,706,470	661,981,400	10,111	115	1.15
第11期	624,869,162	646,144,806	10,340	115	1.15
第12期	636,926,362	692,972,896	10,880	125	1.25
第13期	467,987,809	541,141,233	11,563	125	1.25
第14期	461,124,440	560,649,304	12,158	125	1.25
第15期	454,961,167	554,893,839	12,197	125	1.25
第16期	491,410,425	614,548,287	12,506	125	1.25
第17期	542,775,641	696,381,229	12,830	125	1.25
第18期	571,525,944	622,553,825	10,893	125	1.25
第19期	540,700,758	596,580,965	11,033	125	1.25
第20期	514,911,336	543,971,353	10,564	125	1.25
第21期	511,000,815	550,790,224	10,779	125	1.25
第22期	407,972,612	457,246,321	11,208	125	1.25
第23期	364,653,796	400,931,218	10,995	125	1.25
第24期	369,104,758	406,288,959	11,007	125	1.25
第25期	371,888,299	404,886,863	10,887	125	1.25
第26期	355,960,912	379,990,826	10,675	125	1.25
第27期	332,651,781	356,837,369	10,727	125	1.25
第28期	257,653,205	289,080,422	11,220	125	1.25
第29期	217,332,168	245,704,200	11,305	125	1.25
第30期	217,175,970	242,770,337	11,179	125	1.25

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第31期	191,697,861円	213,561,840円	11,141円	125円	1.25%
第32期	181,315,470	200,696,080	11,069	125	1.25
第33期	184,486,963	206,127,737	11,173	125	1.25
第34期	180,350,872	191,450,953	10,615	125	1.25
第35期	164,942,307	189,202,271	11,471	125	1.25
第36期	177,610,117	193,071,366	10,871	125	1.25
第37期	177,357,939	198,302,072	11,181	125	1.25
第38期	172,776,033	187,979,433	10,880	125	1.25
第39期	164,626,402	170,921,879	10,382	125	1.25
第40期	173,704,791	183,740,411	10,578	125	1.25
第41期	225,195,717	240,106,885	10,662	125	1.25
第42期	215,223,474	221,888,092	10,310	125	1.25
第43期	216,323,503	219,484,061	10,146	125	1.25
第44期	204,685,396	197,823,284	9,665	125	1.25
第45期	200,937,766	177,697,757	8,843	80	0.80
第46期	195,660,727	172,407,398	8,812	80	0.80
第47期	144,825,481	127,346,675	8,793	80	0.80
第48期	139,260,080	118,189,987	8,487	80	0.80
第49期	125,826,826	96,697,631	7,685	80	0.80
第50期	125,097,947	92,580,439	7,401	80	0.80
第51期	125,856,261	98,845,915	7,854	80	0.80
第52期	126,071,957	101,427,158	8,045	80	0.80
第53期	108,819,841	85,492,732	7,856	80	0.80
第54期	109,097,576	81,314,534	7,453	80	0.80
第55期	109,340,817	88,608,251	8,104	80	0.80
第56期	102,971,499	83,260,199	8,086	80	0.80
第57期	103,155,413	80,818,694	7,835	80	0.80
第58期	103,334,511	83,672,866	8,097	80	0.80
第59期	103,322,781	83,610,191	8,092	80	0.80
第60期	103,504,412	89,318,391	8,629	80	0.80
第61期	105,165,637	92,759,808	8,820	80	0.80
第62期	112,478,401	101,363,385	9,012	80	0.80
第63期	112,642,164	100,920,731	8,959	80	0.80
第64期	104,085,742	89,089,376	8,559	80	0.80
第65期	97,009,952	87,036,011	8,972	80	0.80
第66期	91,731,054	80,562,935	8,783	80	0.80
第67期	88,308,962	79,514,188	9,004	80	0.80
第68期	88,433,257	78,900,247	8,922	80	0.80
第69期	83,118,051	74,787,442	8,998	80	0.80

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第70期	80,606,795円	71,956,401円	8,927円	80円	0.80%
第71期	80,720,956	69,180,610	8,570	80	0.80
第72期	80,837,544	70,796,273	8,758	80	0.80
第73期	82,224,158	73,697,105	8,963	80	0.80
第74期	83,881,488	71,692,956	8,547	80	0.80
第75期	86,056,520	71,002,664	8,251	80	0.80
第76期	86,215,955	70,602,934	8,189	80	0.80
第77期	86,378,145	67,911,755	7,862	80	0.80
第78期	82,807,581	62,315,148	7,525	80	0.80
第79期	78,375,068	59,289,154	7,565	80	0.80
第80期	69,634,674	49,662,246	7,132	80	0.80
第81期	63,903,298	44,066,041	6,896	80	0.80
第82期	64,105,456	45,945,734	7,167	80	0.80
第83期	64,263,023	45,979,961	7,155	80	0.80
第84期	64,436,575	44,506,870	6,907	80	0.80
第85期	64,295,021	44,092,780	6,858	80	0.80
第86期	64,593,268	44,891,617	6,950	80	0.80
第87期	125,841,123	87,236,814	6,932	80	0.80
第88期	124,310,276	87,388,567	7,030	80	0.80
第89期	124,447,053	83,182,774	6,684	80	0.80
第90期	124,683,319	82,367,067	6,606	80	0.80
第91期	122,668,607	84,437,871	6,883	80	0.80
第92期	122,961,055	78,876,161	6,415	80	0.80
第93期	123,166,469	80,255,117	6,516	80	0.80
第94期	123,355,797	78,690,938	6,379	80	0.80
第95期	123,137,051	78,582,097	6,382	80	0.80
第96期	121,718,020	79,773,452	6,554	80	0.80
第97期	122,579,039	79,603,032	6,494	80	0.80
第98期	122,921,693	77,617,627	6,314	80	0.80
第99期	122,316,046	61,650,104	5,040	80	0.80
第100期	122,559,715	59,801,873	4,879	80	0.80
第101期	123,174,811	57,643,474	4,680	80	0.80
第102期	123,650,435	64,216,632	5,193	80	0.80
第103期	123,998,108	64,732,869	5,220	80	0.80
第104期	124,272,264	63,996,815	5,150	80	0.80
第105期	64,144,775	33,420,293	5,210	80	0.80
第106期	65,500,599	32,531,703	4,967	80	0.80
第107期	65,856,302	33,919,056	5,150	80	0.80
第108期	154,458,673	81,666,727	5,287	80	0.80

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第109期	155,525,608円	80,598,757円	5,182円	80円	0.80%
第110期	183,657,221	96,624,404	5,261	80	0.80
第111期	184,198,251	95,281,060	5,173	80	0.80
第112期	185,635,492	96,012,075	5,172	80	0.80
第113期	187,270,589	98,555,752	5,263	80	0.80
第114期	189,213,090	102,044,001	5,393	80	0.80
第115期	185,000,051	96,276,777	5,204	80	0.80
第116期	185,428,340	92,791,666	5,004	80	0.80
第117期	187,342,020	92,935,902	4,961	80	0.80
第118期	185,944,635	92,749,522	4,988	80	0.80
第119期	196,288,822	94,131,563	4,796	80	0.80
第120期	196,711,562	90,401,631	4,596	80	0.80
第121期	107,020,245	48,865,712	4,566	80	0.80
第122期	109,593,810	50,135,608	4,575	30	0.30
第123期	105,910,074	48,639,240	4,593	30	0.30
第124期	103,896,581	52,120,249	5,017	30	0.30
第125期	103,994,079	48,022,006	4,618	30	0.30
第126期	103,492,746	47,428,724	4,583	30	0.30
第127期	100,309,442	45,901,147	4,576	30	0.30
第128期	59,972,136	28,363,863	4,730	30	0.30
第129期	59,957,923	27,504,698	4,587	30	0.30
第130期	62,260,072	26,973,179	4,332	30	0.30
第131期	62,376,050	27,435,712	4,398	30	0.30
第132期	61,428,631	26,652,773	4,339	30	0.30
第133期	61,544,762	26,340,666	4,280	30	0.30
第134期	61,640,954	26,725,800	4,336	30	0.30
第135期	60,848,633	24,907,158	4,093	30	0.30
第136期	60,974,161	25,992,997	4,263	30	0.30
第137期	59,865,194	25,542,131	4,267	30	0.30
第138期	59,987,341	27,374,561	4,563	30	0.30
第139期	60,079,023	26,935,984	4,483	30	0.30
第140期	57,760,264	25,877,111	4,480	30	0.30
第141期	57,854,628	26,440,373	4,570	30	0.30
第142期	57,998,616	26,164,723	4,511	30	0.30
第143期	55,753,742	26,485,178	4,750	30	0.30
第144期	55,881,698	26,042,782	4,660	30	0.30
第145期	55,558,975	26,336,400	4,740	30	0.30
第146期	55,599,919	26,737,897	4,809	30	0.30
第147期	55,734,128	26,831,085	4,814	30	0.30

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第148期	54,086,344円	25,842,591円	4,778円	30円	0.30%
第149期	53,297,529	26,944,995	5,056	30	0.30
第150期	72,412,271	36,301,268	5,013	30	0.30
第151期	72,657,182	37,252,359	5,127	30	0.30
第152期	72,875,230	34,997,446	4,802	30	0.30
第153期	73,133,463	33,744,299	4,614	30	0.30
第154期	73,404,000	35,735,034	4,868	30	0.30
第155期	71,850,973	34,794,435	4,843	30	0.30
第156期	72,111,359	34,448,964	4,777	30	0.30
第157期	72,376,801	33,686,240	4,654	30	0.30
第158期	72,651,164	34,527,323	4,752	30	0.30
第159期	72,921,136	33,559,968	4,602	30	0.30
第160期	73,201,762	31,564,541	4,312	30	0.30
第161期	73,543,578	33,514,100	4,557	30	0.30
第162期	73,778,162	34,164,775	4,631	30	0.30
第163期	74,010,093	35,183,533	4,754	30	0.30
第164期	74,210,967	35,817,135	4,826	30	0.30
第165期	74,409,851	36,562,599	4,914	30	0.30
第166期	74,606,131	37,293,984	4,999	30	0.30
第167期	74,800,014	38,607,847	5,161	30	0.30
第168期	53,895,780	27,945,464	5,185	30	0.30
第169期	53,987,219	29,001,118	5,372	30	0.30
第170期	51,637,452	27,913,733	5,406	30	0.30
第171期	51,725,949	28,096,494	5,432	30	0.30
第172期	50,608,951	28,363,015	5,604	30	0.30
第173期	49,848,579	27,422,847	5,501	30	0.30
第174期	49,927,768	28,113,999	5,631	30	0.30
第175期	50,061,614	28,201,139	5,633	30	0.30
第176期	50,195,982	27,643,464	5,507	30	0.30

○分配金のお知らせ

	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円

（注）分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。
（注）分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
（注）分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。
（注）元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○償還金のお知らせ

１万口当たり償還金（税込み）	5,528円35銭

○お知らせ

2026年４月１日付で、「一般社団法人投資信託協会」は「一般社団法人日本投資顧問業協会」と合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更したことに伴い、所要の約款変更を行いました。